

【論文】

<<飯干紀代子>>

・大森史隆, 水本豪, 飯干紀代子, 山野貴史 <月刊>難病と在宅ケア 2021年5月号 Vol.27/2「クラスター分析に基づく在宅摂食・嚥下障害患者の類型化」(株)日本プランニングセンター p48-52 (総頁 p63) 2021年5月

・飯干紀代子 季刊誌 認知症ケア 2021春号 「BPSDを軽減させるコミュニケーション～言語・準言語・非言語をどのように用いるか」日総研 p9-16 総頁 110 2021年春

・飯干紀代子 志學館大学学生支援センター報第4号 特集 志學館大学障がい学生支援に関する基本方針 ―学生支援における個人情報と集団守秘義務について― p5-p9 総頁 63 2021年3月

・加藤佑佳, 松岡照之, 江口洋子, 飯干紀代子 他 不安はアルツハイマー病の治療に同意能力に影響を与える 2021年6月

・飯干紀代子 巻頭言 志學館大学大学院心理臨床学研究科紀要 第15号 p1 2021年12月

・實地沙紀, 竹原有季, 飯干紀代子 認知症治療病棟における末期がんの男性への心理的介入ーメモリーブックを用いてー 志學館大学大学院心理臨床学研究科紀要 第15号 p3-p9 2021年12月

・朝沼めぐみ, 飯干紀代子 認知症高齢者の性格特性が短期集中リハビリテーションの効果に及ぼす影響 志學館大学大学院心理臨床学研究科紀要 第15号 p19-p25 2021年12月

・出水譜美, 飯干紀代子 職業介護者による高齢者虐待に対する心理的アプローチの検討 ―架空事例へのインタビューを通して― 志學館大学大学院心理臨床学研究科紀要 第15号 p27-p34 2021年12月

・飯干紀代子, 植田恵, 黒川容輔 他 認知症に対する言語聴覚士のかかわりに関するアンケート第1報ー評価と介入の現状ー 言語聴覚研究 17巻3号 p162-p170 総頁 285 2020年9月

・飯干紀代子 老年精神医学雑誌 31(6)「特集」高齢者に対する神経心理検査バッテリーの使い方:その目的と実施・解釈の勘所 言語:標準失語症検査(SLTA) p603-p612 2020年6月

・飯干紀代子 老年精神医学雑誌 30(8)「特集」認知症の人に対する診断前後のサポート…多職種からのアプローチ 言語聴覚士の立場からー認知症の人と家族のコミュニケーションを支えるー p892-p898 2019年

・飯干紀代子, 横山俊一 脳神経外科外来における若年性認知症支援ー外来併設相談室での経過分析ー 鹿児島高次脳機能研究会誌 30(1) p47-p51 総頁 5 2019年

・飯干紀代子 神経心理検査への遠隔診療の活用 精神科治療学 第34巻2号 p171-p175 2019年02月

・Kazunari Yoshida, Yoko Eguti, Daisuke Sato, Kiyoko Iiboshi 他 Remote neuropsychological assessment of elderly Japanese population using the Alzheimer's Disease Assessment Scale:A validation study Journal of Telemedicine and Telecare 0(0) p1-p6 総頁 6 2019年

・Kiyoko Iiboshi, Kazunari Yoshida, Yoshitaka Yamaoka 他 A Validation Study of the Remotely Administered Montreal Cognitive Assessment Tool in the Elderly

Japanese Population TELEMEDICINE and e-HEALTH p1-p9 総頁 9 2019 年

・飯干紀代子 神経内科 Vol 88 No.6 2018 年 6 月号 科学評論社 特集 I 神経心理学的検査 標準失語症検査(SLTA)と WAB 失語症検査 p594-p597

・樋渡健太郎, 飯干紀代子, 横山俊一 半側空間無視を呈したアルツハイマー型認知症の一例～症状の経時的変化と支援について～ 鹿児島高次脳機能研究会会誌 29(1)p31-p35 2018 年

・神山未奈子 飯干紀代子 認知症高齢者に対するメモリーブックを用いた介入ー認知・心理・行動の変化とメモリーブックの内容分析に焦点を当ててー 志學館大学大学院心理臨床学研究科紀要 12 号 p17-p24 2018 年

・志賀希子 飯干紀代子 人生満足度とレジリエンスー人生の俯瞰とネガティブな出来事からの回復に焦点をあててー 志學館大学大学院心理臨床学研究科紀要 12 号 p25-p33 2018 年

・飯干紀代子, 岸本泰士郎, 江口洋子他 テレビ会議システムを用いた時計描画検査の信頼性 高次脳機能研究 37 巻 2 号 2017 年

・小林純子, 飯干紀代子, 南海美, 石井佳世 アセスメントとフィードバックにより発達特性の理解と受容が促された兄弟事例ー児へのプレイセラピー, 母親支援, 保育園連携を通してー 志學館大学発達支援センター心理臨床研究紀要 2017 年

・飯干紀代子 認知症に対する様々な言語聴覚療法ー保健・医療・福祉における実践と展望ー 言語聴覚研究 13 巻 1 号 p29-p38 2016 年 3 月

・岸本泰士郎, 江口洋子, 飯干紀代子 他 高齢者に対するビデオ会議システムを用いた改訂長谷川式簡易知能評価スケールの信頼性試験 日本遠隔医療学会雑誌 12 巻 2 号 p145-p148 2016 年 10 月

・飯干紀代子, 岸本泰士郎, 江口洋子 他 テレビ会議システムを用いた時計描画検査の信頼性 高次脳機能研究 37 巻 2 号 p220-p227 2016 年

・飯干紀代子 精神科医療における言語聴覚士の役割と課題ー認知症患者のコミュニケーション支援の観点からー 臨床精神医学第 45 巻第 6 号 2016 年 06 月

<<野元明日香>>

塚田夏織・橋本創一・竹達健頭・廣野政人・杉岡千宏・尾高邦生・野元明日香「不登校のある知的障害・発達障害生徒の社会性と内的要因に関する全国調査」(共著) 発達障害支援システム学研究第 20 巻 2 号, 2022 年 1 月

<<志賀希子>>

・Shiga K, Izumi K, Minato K, Sugio T, Yoshimura M, Kitazawa M, Hanashiro S, Cortright K, Kurokawa S, Momota Y, Sado M, Maeno T, Takebayashi T, Mimura M, Kishimoto T. Subjective well-being and month-long LF/HF ratio among deskworkers. PLoS One 2021; 16(9): e0257062. 2021 年 9 月

・Shiga K, Izumi K, Minato K, Yoshimura M, Kitazawa M, Hanashiro S, Cortright K, Kurokawa S, Momota Y, Sado M, Maeno T, Takebayashi T, Mimura M, Kishimoto T.

Association of Work Environment with Stress and Depression among Japanese Workers. WORK: A Journal of Prevention, Assessment & Rehabilitation (in press) 2021年7月

• Izumi K, Minato K, Shiga K, Sugio T, Hanashiro S, Cortright K, Kudo S, Fujita T, Sado M, Maeno T, Takebayashi T, Mimura M, Kishimoto T. Unobtrusive Sensing Technology for Quantifying Stress and Well-Being Using Pulse, Speech, Body Motion, and Electrodermal Data in a Workplace Setting: Study Concept and Design. Front Psychiatry, 12: 611243. 2021年4月

• Horigome T, Kurokawa S, Sawada K, Kudo S, Shiga K, Mimura M, Kishimoto T. Virtual reality exposure therapy for social anxiety disorder: A systematic review and meta-Analysis. Psychological Medicine, 50(15):2487-2497 2020年10月

• 志賀希子, 飯干紀代子 人生満足度とレジリエンス：人生の俯瞰とネガティブな出来事からの回復に焦点をあてて 志學館大学大学院心理臨床学研究科紀要= Research bulletin of clinical psychology (12), 25-33. 平成30年12月

<<竹原有季>>

• 實地沙紀, 竹原有季, 飯干紀代子 「認知症治療病棟における末期がんの男性への心理的介入ーメモリーブックを用いて」 志學館大学大学院心理学研究科紀要 2021年12月

<<實地沙紀>>

• 實地沙紀, 竹原有季, 飯干紀代子 「認知症治療病棟における末期がんの男性への心理的介入ーメモリーブックを用いて」 志學館大学大学院心理学研究科紀要 2021年12月



【論文査読】

<<飯干紀代子>>

- 言語聴覚研究 原著論文 2019年
- 認知リハビリテーション研究会 原著 2019年
- 言語聴覚学会 抄録 2019年